福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	安藤造園土木株式会社
代表者名	白木 成光
所在地	福岡市早良区西新２丁目１番５４号
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	建設業
電話番号	092-841-4141
ホームページ	http://azd-g.com/

Well-being 向上に向けた取組み	育児・介護休業が取得し易い社内環境を整備し、就業規則に明示している。 又、社員間コミュニケーション・リフレッシュの場を提供する為、定期的に社員旅行を実施している。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名：安藤造園土木株式会社

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	女性・高齢者を積極的に採用している。 外国人とコミュニケーションが取れるよう、外国人と接する部署全てにポケトーク(翻訳機)を設置し、定期的に使用研修を実施して、必要な時に使用出来る体制を整えている。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	介護、子育てによる早退・休暇が取得し易い制度を導入し、就業規則に明示している。 必要な場合にはテレワークが実施出来る制度を導入し、就業規則に明示している。					○			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	管理職は、毎年、ハラスメント防止・人権研修に参加し、人権の尊重が出来る人材の育成を進めている。 ハラスメントに対する相談窓口を設置している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	長時間労働の是正の為、人員配置、業務の効率化に向けた策を実施している。 年に1回の個別面談を実施し、業務・人間関係等の問題点を洗い出し、改善する場を設けている。			○		○			○									
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	毎年、大学生のインターンシップ、職場体験の受け入れを行っている。 定期的に、従業員教育(コミュニケーション力向上、マナー向上等)の研修を全社員向けに実施している。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	剪定で発生した切枝・切草を当社圃場にて堆肥化し、肥料として再利用している。 古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	再生可能エネルギーを活用した電力会社と契約し、電気を利用している。 又、社用車にはハイブリット車を採用し、排気ガス排出削減に努めている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	生物多様性の研修を定期的に実施し、社員が受講している。 工事で使用する資材は、再生クラッシャラン、再生骨材、再生路盤材等、再生材を積極的に使用している。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			トイレの水を一部、井水を利用する事で、節水に努めている。又、手洗い場には節水を促進するPOPを掲示し、社員の意識向上を図っている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	当社は造園施工会社である為、現場の安全性・品質を向上させる為、定期的に管理職による安全・品質パトロールを実施し、より安全な現場・高品質な施工提供に向けて指導を行っている。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	運営している各日本庭園にて、段差を解消する等して出来る限りのバリアフリー化を実施している。 又、大学の環境学科の学生に、水質調査の為に庭園の池を学習の場として提供している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報保護研修を実施し、個人情報保護の意識向上に努めている。																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		コンプライアンス研修を毎年実施し、法令遵守に対する社員の意識向上に努めている。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	経営理念を明文化し、当社ホームページにも大きく掲載している。 経営目標等を社内会議にて共有し、社員全員が同じ目標に向かって邁進していけるよう努めている。								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	災害時の緊急時対応体制、緊急時連絡網を作成し社内に掲示する事で、緊急時に即対応出来る体制を整えている。 事業継承に向けて、後継者の検討と指導・育成を進めている。									○		○		○			○	